

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月/日

団体名 きらりの会

代表者 鈴木 恵美子

構成員 20 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

大正琴を通して音楽の楽しさを感じ、仲間との親睦を回り、
多くのひととの触れ合いを大切にする事を目的としています。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
4月6日 9月15日 12月7日	一畑山	市民	一畑山 参加者	イベント依頼
7月5日	甲山会館	サマーフェスタ 来場者		イベント依頼
10月23日	大樹寺 市民ホーム	周辺住民	50人	イベント依頼
11月4日	東病院 デイサービス	デイサービス 利用者	30人	高齢者施設のボランティア
11月26日	きらり デイサービス	デイサービス 利用者	15人	高齢者施設のボランティア
12月14日	形原第5区 集会場	周辺住民	40人	イベント依頼
12月24日	ニヶ丘アミタ 上里	デイサービス 利用者	30人	高齢者施設のボランティア

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

多くの方に大正琴を通して親睦を図る事ができました。大正琴の楽器に興味を持たれる方もおり、大正琴の演奏の曲に合わせて歌をうたわれる方もおり、大正琴の楽しさをもたらす事ができました。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

高齢者の施設からは、リレーションの1つとして依頼を頂いています。大正琴はテレビ(1972)で紹介され知名度もあがっているように感じます。大正琴の音色に親しめる方もおり、昭和歌謡を演奏する機会も多く楽しく多くの方と交流し合える事ができています。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。